

令和4年11月28日

出場校顧問様

近畿高体連ハンドボール専門部
部長 工藤哲士

第46回近畿高校新人大会兼全国選抜大会近畿予選におけるコロナ対策について

1. 大会は、別紙「令和4年度第46回近畿高等学校ハンドボール新人大会兼第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会近畿予選新型コロナウイルス感染症防止対策ガイドライン」(以下ガイドライン)に沿ってコロナウイルス対策を行い、運営します。

2. 大会参加チームはガイドラインを遵守し、以下の書類を作成し保管する。

①大会参加同意書 選手・役員は同意書を作成後、各校の校長に提出し、許可を得たうえで大会参加申込みを行う。参加申込み後は顧問が保管する。

②健康観察票 引率責任者はこの票を参加役員・選手に配布し、大会1週間前から各自で検温結果を記入させる。また、検温結果を毎日確認し、大会期間中まとめて顧問が保管する。

③大会参加受付票 引率責任者は大会参加の当日の選手・役員の検温結果を記入し大会期間中、顧問が保管する。

※②・③は求められた場合、速やかに提出できるように準備しておく。

3. 会場において

(1) 入退館

①入退館は2階入口からとする。

②入館は受付にて役員の許可を得てからチームでまとまって行う。その際、検温と手指消毒を必ず行い、全員マスクを着用していること。

③個別での入館は出来ない。

④入館は試合開始予定時間の2時間前からとする。入館時間より前に入口前に集合しないこと。また、開館前に入館は出来ない。

⑤退館は試合終了後1時間以内とし、退館後は速やかに解散すること。

(2) 更衣室、会議室の利用

①指定された更衣室を指定時間に使用する。観覧席、トイレでの更衣は行わない。

試合前:前の試合の後半を利用する。第1試合は試合開始30分前からとする。

試合後:次の試合の前半を利用する。

※荷物は置いたままにせず、またベンチ入りメンバー以外は利用しないこと。

②使用後はドアノブ等を消毒してから退室する。

③代表者会議は行わない。審判会議については会場のスペースを十分に確保し、短時間で行う。

(3) 更衣室については会場にて各チームに伝達する。座席については隣り合って座らず、少なくとも前後左右1席以上空けること。

(4) 消毒

①各チームで必要なコロナ対策用品（器具消毒用アルコール、除菌シート等）を準備する。

②使用後、退館前に観覧場所の消毒を行う。

③消毒用アルコールを布に吹き付けたものか除菌シートで、ベンチやドアノブ等のふれた場所を吹く。

④扉、窓を開放して実施する。常時解放できない場合にはハーフタイムに開放するなど換気を積極的に行う。

⑤飲食する場合は周りとの距離をとり、向かい合わず、会話をしないようにする。

(5) その他

①館内では競技中以外はマスクを着用する。

②応援は拍手のみとし、声をあげての応援、道具を使用するの応援は禁止する。

4. 大会は有観客で行うが、選手の保護者のみとし、各チーム40名以内とする。

入退館時間等は別紙「応援（保護者）の方々へ」に定める。また、参加許可証を後日出場校宛てに郵送する。